

AP5001A / AP5002A RF/マイクロ波アナログ信号発生器

RF特性評価用ポータブル信号源



AP5001A / AP5002Aは、最大26 GHzまでのデバイスの特性評価と完全なストレステストを迅速かつ確実に行うことができるポータブルで汎用的なRF/マイクロ波アナログ信号発生器です。このクラスの信号発生器では最高の出力レベルと位相雑音で、デバイスの特性を徹底的に評価することが可能です。さらに優れた周波数スイッチング速度でテストの高速化が可能です。また製品には、すべて5年保証とKeysightCareテクニカル・サポートが付属しているので、長期のプロジェクトにおけるリスクも軽減します。Keysightは、あらゆる信号発生器のニーズに、比類のない純度と精度で対応できるポートフォリオを提供しています。

	AP5001A RFアナログ信号発生器	AP5002A マイクロ波アナログ信号発生器
周波数レンジ	9 kHz~2 / 4 / 6.1 GHz	9 kHz~12 / 20 / 26 GHz (30 GHz設定可能)
出力レベル	-30~+17 dBm ; -120~+17 dBm (オプション1E1)	-20~+15 dBm ; -120~+23 dBm (オプション1E1/1EA)
位相雑音 (1 GHz、20 kHzオフセット)	-128dBc/Hz、-130dBc/Hz typ.	-128dBc/Hz、-130dBc/Hz typ.
1 GHzでのハーモニクス	-30 dBc、-40 dBc typ.	-30 dBc、-40 dBc typ.
1GHzでの非ハーモニクス	-55 dBc、-65 dBc typ.	-65 dBc、-75 dBc typ.
周波数スイッチング速度	200 μ s	300 μ s
変調能力	AM、FM、PM、パルス、周波数チャープ	AM、FM、PM、パルス、周波数チャープ
重量	≤ 2.5キロ	≤ 2.5キロ
校正サイクル	24ヶ月	24ヶ月

モデル/オプション

AP5001A	RFアナログ信号発生器
AP5001A-502	周波数レンジ、9 kHz～2 GHz
AP5001A-504	周波数レンジ、9 kHz～4 GHz
AP5001A-506	周波数レンジ、9 kHz～6.1 GHz
AP5001A-1E1	ステップアッテネータ
AP5002A	マイクロ波アナログ信号発生器
AP5002A-512	周波数レンジ、9 kHz～12 GHz
AP5002A-520	周波数レンジ、9 kHz～20 GHz
AP5002A-526	周波数レンジ、9 kHz～26 GHz
AP5002A-1E1	ステップアッテネータ
AP5002A-1EA	高出力オプション

詳細情報：www.keysight.co.jp

キーサイト・テクノロジー株式会社

本社 〒192-8550 東京都八王子市高倉町9-1

計測お客様窓口

受付時間 9:00-12:00 / 13:00-17:00 (土・日・祭日を除く)

TEL: 0120-421-345 (042-656-7832) | Email: contact_japan@keysight.com